

事例紹介① ～ 都市公園とスタジアムの親和性

【エディオンピースウイング広島】

Park-PFIで整備した公園と合わせスタンドを日常的に開放することにより非試合日でも人が訪れる。商業施設やミュージアム・グッズショップが併設されており、地元住民と観光客の境なく様々な目的で来訪されている。スタジアムに公園からつながる外階段を設けているため自然と人が集まるオープンスペースになっている。



出典：広島市、中国新聞HP

【藤枝総合運動公園】

テラスや展望広場があり、ウォーキングコースとして利用されるほか、広場には噴水やベンチもありファミリー層から高齢者まで様々な年代の方が集う。また、多目的広場や野球場のほか、スケートパークやグラウンドゴルフ場があることで競技者の利用もあり、様々な需要を満たしている。



(グラウンドゴルフ)



出典：藤枝総合運動公園HP

【ジオディス・パーク (米)】

特徴としてスタジアムの周囲には、約 6,000m² のオープンスペースが設けられており、年間を通じて地域住民が利用できる。その中には、外向きの大型ビジョンが設置された約 1,600m² の多目的広場も含まれている。この広場では、アウェイゲームの観戦パーティーといった様々な地域イベントを開催することが可能。(出典：Jリーグ米国スタジアム視察 2024)



(多目的広場の様子1)



(多目的広場の様子2)

出典：Jリーグ米国スタジアム視察 2024

事例紹介② ～ 防災拠点としてのスタジアム

【埼玉スタジアム2002】

防災活動拠点として位置づけられており、スタンド下には2,200㎡の備蓄倉庫が備えられている。倉庫には食料品や生活用品が保管されており、災害時にはトラックなどで輸送して援助物資として活用される。



出典：埼玉スタジアム2002 HP

【エスコンフィールド北海道】

自然災害時に周辺住民や帰宅困難者の一時避難場所としてフィールドとコンコースを開放。非常用電源やトイレ、食料や毛布などの備蓄物資などを活用することで、約1万人が3日間避難生活を送ることが可能。救援物資の搬入や救助のためのスペースも確保している。また、スタジアム内の出店者は有事の際に食料を無償提供する契約となっており、ロールストックとしている。



出典：エスコンフィールドHP

【メルセデス・ベンツ・スタジアム（米）】

2,600㎡の貯水槽に蓄えられた雨水は、芝やスタジアム周りの植栽への散水に活用されるほか、洪水対策としての雨水抑制の仕組みや、バイオスウェールなどのグリーンインフラも整備されている。さらに再生可能エネルギーなど地域環境にも配慮がなされている。



出典：Georgia Power



出典：Mercedes-Benz Stadium HP



出典：Jリーグ米国スタジアム視察 2024

事例紹介③ ～ 地域とスタジアムの共存

【フクダ電子アリーナ】

住宅・商業・工業跡地再開発エリアの中心施設としながらも、大規模駐車場依存を避け、鉄道アクセス＋歩行動線中心となっている。周辺商業施設・公園空間と日常的に一体利用されるほか、テニス・野球・ゴルフ・スケボー施設があり、商業施設での食事＋スポーツ、などの複数利用がされている。



出典：千葉コンベンションビューロHP



出典：SSP UNITED HP

【パナソニックスタジアム吹田】

スタジアムは試合開催時の集客拠点にとどまらず、公園や商業施設と連続した日常の場として機能している。運営においても、騒音や交通への配慮、清掃活動や地域イベントへの参画を通じ、周辺住環境との調和を重視してきた。こうした積み重ねにより、スタジアムは「特別な場所」ではなく、地域の暮らしの中に自然に溶け込む公共的資産として位置付けられている。



出典：日本建設業連合会 HP



出典：Blue ship HP



出典：吹田スタジアムHP

【SoFiスタジアム（米）】

ハリウッドパークスポーツ&エンターテインメント地区の大規模開発プロジェクトの中心的な施設として、民間資金により建設されたスタジアム。広大な敷地に、スタジアムのほか、劇場（6,000席）やその他エンターテインメント施設、住居、オフィス、小売・飲食店舗などを整備する事業となっており、段階的に開発が進められている



出典：スポーツ庁スタジアム・アリーナ米国事例調査



(開発イメージ)

出典：LILA HP

事例紹介④ ～ スポーツを軸とした価値の提供

【ヤンマーHANASAKAスタジアム】

セレッソ大阪スポーツスクール・セレッソ大阪カレッジとして子ども向け大人向けにそれぞれ需要の高い種目・科目の教室を用意している。スポーツや学習を通じて健康増進、地域交流、体験機械の創出に寄与しており、スタジアムを交流拠点として社会価値の提供を行っている。



(セレッソ大阪スポーツクラブ×書道や太鼓等)

出典：セレッソ大阪HP

【ノエビアスタジアム神戸】

ときわんノエスタと称し、大学と連携した子育て支援センターを運営している。単に遊び場としての提供ではなく、子育てに関する相談、講習や情報提供も行っており、地域でする子育てに寄与している。また、てらこやノエスタでは宿題や予習復習のサポートをしており、学習機会の提供を行っている。また、ノエスタ農園では都市型シェア農園として公園内空きスペースを活用している。これにより普段植物と触れ合う機会がなかったり自宅に農園スペースが作れなかったりする層にも体験機械を提供し、農園をとおしてライフスタイルの一部にスタジアムがある設計としている。



(子育て支援センター)

(農園)

出典：ヴィッセル神戸HP

【タンピネス・ハブ (星)】

スタジアム、プール、インドア・アリーナ、フィットネス・ジムなどのスポーツ施設を中心とし、さらに公共機能として地域図書館、パブリック・サービス・センターなどの行政施設、その他にもクリニック、リハビリセンターなどの医療・福祉施設やショッピングモール、飲食店などの商業施設の機能を複合して建設された施設。



(図書館)

(ショッピングセンター)

出典：Jリーグ スタジアム視察 2019

事例紹介⑤ ～ スタジアムの公共性と経営性

【エディオンピースウイング広島】※写真再掲

都心立地を最大限に活かし、スタジアム単体ではなく広場や商業施設を含む「スタジアムパーク」として運営されている。指定管理者は試合運営に加え、ラウンジ、ツアー、物販、広告、ネーミングライツなど多様な自主事業で収益を拡大し、その一部を市へ納付する仕組みを採用している。Park-PFIによる公園一体運営と365日の稼働を前提とした事業モデルにより、指定管理料を上回る納付金を実現し、自治体負担を抑える「都心型高収益モデル」となっている。



出典：広島市、中国新聞HP

【サンガスタジアム】

駅前再開発と一体で整備された立地を強みに、スポーツ観戦に加え、商業、クライミング、eスポーツ、保育、足湯など多機能利用を進めている。指定管理者は施設運営と京都サンガの興行を連動させ、ネーミングライツや自主事業収入を積極的に確保し、府への納付金を生み出す経営を行っている。試合日依存から脱却した高稼働型運営により、指定管理料を実質的に上回る財政効果を生み、自治体負担の少ない「駅前複合型スタジアム」として位置付けられている。



(保育園)



(足湯)



出典：葛飾区 現地視察調査報告書

(再掲) 【タンピネス・ハブ (星)】

スタジアム、プール、インドア・アリーナ、フィットネス・ジムなどのスポーツ施設を中心とし、さらに公共機能として地域図書館、パブリック・サービス・センターなどの行政施設、その他にもクリニック、リハビリセンターなどの医療・福祉施設やショッピングモール、飲食店などの商業施設の機能を複合して建設された施設。



(図書館)



(ショッピングセンター)



出典：Jリーグ スタジアム視察 2019